

令和 7 年度 長野市防災基金運営委員会 議事要旨	
日時	令和 7 年 10 月 10 日(金) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 00 分
開催場所	長野市役所第一庁舎 5 階 災害対策本部室
出席者	委員：竹下委員長、片桐副委員長、渡辺委員、小山田委員、村田委員、田中委員、 宮越委員
	事務局：湯本危機管理防災監、新井危機管理防災課長、中村主幹、後藤対策官、 宮澤主査
開催形態	公開
資料	○ 令和 7 年度長野市防災基金運営委員会次第 ○ 長野市防災基金運営委員会委員名簿、座席表 ○ 資料No.1 長野市の防災対策事業 ○ 資料No.2 長野市防災基金運用収益事業 ○ 資料No.3 長野市防災基金運用収益事業実施経過 ○ 資料No.4 令和 8 年度長野市防災基金運用収益事業（案）

≪次 第≫

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員・職員紹介
- 4 議事
 - (1) 長野市の防災対策事業について
 - (2) 長野市防災基金運用収益事業の実施経過について
 - (3) 令和 8 年度長野市防災基金運用収益事業（案）について
 - (4) その他
- 5 その他
- 6 閉会

≪議事要旨≫

開会 （午前 10 時 00 分）

議事

- (1) 長野市の防災対策事業について
〔資料No.1 について事務局から説明〕

委員

防災情報システム整備事業の防災行政無線屋外拡声子局設置工事で、屋外拡声子局を何基設置するか。

事務局

毎年 10 基を設置する。

委員

計画上で、屋外拡声子局は全部で何基を設置する予定か。

事務局

現在 514 基を整備おり、全部で 626 基を設置する計画である。

委員

災害応急対策事業の防災備蓄倉庫設置工事で、防災備蓄倉庫を何カ所設置するのか。

事務局

毎年 2 カ所で設置し、現在で 53 カ所に整備している。

委員

防災備蓄品の更新で、新しいものを購入すると古いものが出てくる。古いものはどのようにしているか。

事務局

賞味期限が近い備蓄品は、出前講座の参加者に試食してもらっている。そのほか、フードドライブも活用している。

（２）長野市防災基金運用収益事業の実施経過について

〔資料No. 2、3 について事務局から説明〕

委員

今年度の事業費は 18 万円で、9 地区分の信州大学出前講座の開催になる。現在開催が決まっていない 5 地区分について、応募がなければ、防災士の方を対象に出前講座を開催するとか、一つの意見として参考にしてもらえればと思う。

事務局

こちらも事業費が余ることは本意でない。

委員

昨年の講座内容は、地震が多かった。受講者のニーズがあつてのことなのか、それとも市の防災計画とか、近年の災害の特徴で講座内容を決めているのか。できれば多様な災害に対応してほしい。

事務局

信州大学の出前講座を活用しており、そのメニューのなかで住民が受講する講座を選んでいる。昨年は能登半島地震の影響で、住民が地震に関連する講座を選んだと思う。

委員

講座の参加者のなかに防災に興味ある人がどのくらいいる印象か。

事務局

地区で周知をしているが、割合でいうと役員として講座に参加された方が多い。

委員

土曜日、日曜日はどうしても他の予定があり、参加はなかなか難しいところではあるが、やはり続けていかないと防災を学ぶ機会が失われてしまう。なるべく多くの人に来ていただけるように輪を広げていけるといい。

（３）令和８年度長野市防災基金運用収益事業（案）について

〔資料№４について事務局から説明〕

※信州大学出前講座事業を活用した防災講演会

予算：講師謝礼金 18万円 （2万円/回×9地区）

委員

地区から応募が集まらず、予算が余ることも考えられる。

事務局

信州大学の出前講座以外にも、地区が希望する講座をご相談いただけるような仕組みを考えていく。

委員

長野市防災基金を原資として講座を開催しているということを地区に周知する必要がある。

委員長

信州大学の出前講座以外にも、こういう講座があると例示すると、選ぶ側も希望する講座を相談しやすくなる。

事務局

出前講座のメニューの出し方を研究する。

委員長

令和８年度は主としては信州大学の出前講座を主体としながら、その他の講座等利用できるものがあればお声がけいただき、進める。令和８年度防災基金運用収益事業（案）については、承認いただいたということで賜りたいと思う。

（４）その他

委員

避難所の運営は、実際の避難者を巻き込んだ形を考えるべきである。
防災士の組織化を積極的に行うべきである。

閉会 （午前 11 時 00 分）